『未来を切り拓く北っ子 共に学び 共に感じ 共に生きる児童の育成』

ジ北っ子~「共に」~

学校だより 第8号

令和3年7月9日(金) みやき町立北茂安小学校 文責 校長 古 賀 康 弘



☆今年度初の授業参観と教育講演会☆

今年度、これまで2回中止になった授業参観が、7月3日(土)の土曜開校の日に、基



本的な感染対策をお願いしながらようやくできました。保護者の皆様のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。1年生にとっては、初めての授業参観、他の学年は久しぶりの授業参観でしたが、多くの子どもたちは、自ら発言をする等、授業を楽しんでいるようでした。保護者の皆様はどのように感じられたでしょうか。お聞かせください。

また、にじいろ CAP による教育講 演会を 2 時間目 に行いました。コ ロナ禍でもあり、



PTA の役員さんと参加人数を心配していたのですが、写真のように用意した50余りの席がほぼ満席となり、本当に有難く思いました。講演では、代表の重永侑紀先生が、「もう一つのコロナ対策」とうことで子育て真っ最中のお父さん、お母さん方の心に響くお話をしていただきました。講演の一部を紹介します。「子育てのポイントは、①子どもにとって心と体を傷つけること(体罰)を避ける②共感する。特に大切なのは共感。子どものストレスを0にしようと思わなくていい。解決より共感→気持ちが落ち着く→自発的に考えて行動するようになる。犬のように、黙って聴く、最後まで聴く、嬉しそうに聴くようにしましょう。」

重永先生のお話に興味のある方は、『にじいろのキリンチャンネル』にアクセスしてみてください。

☆『共に』マナー検定☆

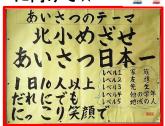
6年生の『共にマナ ー検定』を7月1日(木) から始めました。『共に マナー検定』では、担 任の先生と一緒に、子



どもたちの服装や挨拶の仕方、話をする態度や聞く態度などを見たり、一人ひとりの夢や希望、目標を聞いたりします。1組と2組が終わり、来週は、3組を予定しています。6年生としての目標を尋ねると多くの子どもたちが「下級生から信頼される人になりたい」「みんなに優しく接していきたい」「挨拶をがんばりたい」と発言していました。北小最上級生としての立場や役割をしっかりと自覚していて大変頼もしく感じました。北小6年生の今後の活躍が本当に楽しみになりました。

☆挨拶日本一に向けて☆

土曜開校の日、PTAの 役員さんと父親委員の 方々が、早朝から校門な どに立ち、挨拶をしなが ら子どもたちを見守っ



ていただきました。学校だより第6号で紹介したように、本年度は子どもたちが『北小めざせ、あいさつ日本一』に取り組んでいます。かなり高い目標ですが、全員がにっこり笑顔で挨拶できるように、PTA や地域方々とも一体となって『共に』取り組んでいきたいと考えています。先日、ある方から「北小の上級生の児童が横断歩道を渡らせていただいた運転手さんに丁寧にお辞儀をしていました。その様子を見てとても感動しました。」という話を聞きました。日常的に心からの挨拶の輪が広がってきているようです。私も頑張ります。

今日は、明け方から大変な大雨でした。子どもたちの登校は大丈夫かと心配になり、情報を集め、皆様にマチコミメールを送信しました。幸い、登校時は小康状態となり安心しました。逆に班別登校ができていないところがたくさんありました。子どもたちの体や心の健康が心配になりました。御存知のように北小は、病気やけがなどやむを得ない事情がある場合以外は、集団による登下校です。ぜひ、保護者の皆様、ご家族の皆様からも「歩いて元気に行こうね。」「歩くいてよく登下校ができているね。」等と子どもたちにお声かけをお願い致します。